

リスク マネジメント 講習会

福岡
会場

自然体験活動を提供する指導者や森のようちえんを展開する
教員に対して、リスクマネジメントの基礎を学びます。

事故の発生を未然に防ぐ手立てを、事故事例や最新の動向などから
理解を深めて、安全管理に対する意識を向上しましょう。防災教育もリスクマネジメントから。

2.7土 9:00 - 12:00

参加費
定員

¥5,500 (税込)

※参加費のほか、申込サイトのシステム手数料220円がかかります
先着20名 (定員に達し次第締め切り)

対 象

自然体験活動指導者・保育士
幼稚園教諭・一般 (18歳以上)

会 場

北九州市立 玄海青年の家
福岡県北九州市若松区竹並126-2

講習会の内容について

- * 自然体験活動におけるリスクマネジメントの基本について、
実例を交えた講義です。
- * 修了者は、上級のリスクマネジメントセミナーへ参加することが
できます。



講 師



北九州市立 玄海青年の家

■ 砂田 絵里氏

北九州市を中心に、カヤックや水辺の活動
を通じて自然体験活動の普及に努めると共
に、安全な活動が推進出来る指導者の育成
に取り組んでいる。



申込方法 ▶CONEホームページからお申込下さい。▶ www.cone.jp

主催：NPO法人自然体験活動推進協議会 Council for Outdoor & Nature Experiences

TEL: 03-6407-8240 FAX: 03-6407-8241 E-mail: info@cone.jp

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1 国立オリンピック記念青少年総合センター内

後援：玄海グリーン&アドベンチャー共同企業体



お申し込みはこちらのQRからどうぞ。

▶▶ https://www.cone.jp/risk_director/

自然体験活動のリスクマネジメント

1. 制定の背景

日本の学校教育は、大きく「知・徳・体」の分野で構成されており、生涯学習においてもこの要素は重要なキーワードといえます。また、青少年教育では「協調性」や「自立性」、「規範」、「意欲」等を評価指標とする発育段階に応じた体験活動があり、青年期に至るまで継続的な「生きる力」の向上が求められています。

数十年前までは、この日本においても刃物や裸火が日常生活において必需であり、成人だけでなく子供もその取扱いについては熟知しておりました。

生活の近代化とともにそのような行為は「危険」要素と位置付けられ排除する傾向になり、危険からの回避が多くなることで青少年期の体験活動にも支障をきたしているのではないかと憂慮しています。

地震災害のような大自然の驚異に対峙した際、改めて人として冷静な対処ができることの重要性に気づき、様々な世代における「知識・技能・心構え」を育む自然体験活動の有用性に深い理解を示すこととなるのでしょうか。

そこで、自然体験活動における「リスクマネジメント」を定義し制度化することで、自然体験活動の安全性と共に事業運営する組織や団体の信頼性を社会に対し担保していきたいと考えました。

2. 安全管理者制度

自然体験活動推進協議会（CONE）では、自然体験活動のリスクマネジメントについて役割に応じた研修と資格付与するCONE安全管理者制度があります。

●組織や団体の責任者：リスクマネジャー

●活動現場での責任者：リスクマネジメントディレクター

また、三段階の指導者養成講座を開設することとし、自然体験活動に従事する指導者や組織管理者に対し新たな視点での安全管理の在り方を啓発するとともに、実際に安心安全な自然体験活動が提供できるよう努めることとしました。

●リスクマネジメント講習会（3時間）

広く一般を対象に、自然体験活動における安全管理の在り方を知る講座。

●リスクマネジメントディレクター養成講習会（9時間）

活動現場での安全管理者を養成するための講座。
リスクマネジメント講習会を修了した方。
2/7（土）午前中の基礎編受講で参加可能。

●リスクマネジャー養成講習会（12時間）

活動だけでなく組織運営全体に関する安全課理社を養成する講座。リスクマネジメントディレクター有資格者が参加できる。

